

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年02月02日

計画の名称	踏切事故の解消による安全・安心の確保(防災・安全)																					
計画の期間	平成30年度～令和04年度(5年間)										重点配分対象の該当		○									
交付対象	大阪府,富田林市,泉佐野市																					
計画の目標	法指定された踏切について、課題の抜本的対策となる限度額立体交差(鉄道高架)により当該踏切を除去し、交差道路を合わせて整備することにより、歩行者、児童等の安全や通行の円滑を確保するとともに、鉄道による地域分断を解消し、地域の発展や活性化を図るものである。																					
全体事業費(百万円)		合計(A+B+C+D)		17,265		A	17,265		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)		0		%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	踏切除却することによる踏切事故確率の減少			
	踏切事故確率の減少	0%	0%	100%
	踏切数(2)の減少＝踏切事故確率の減少(％)(喜志第2号踏切)			
2	踏切における渋滞解消を図る			
	1日あたりの遮断時間の減少	210分	210分	0分
	1日あたりの踏切遮断時間＝【当初：H26踏切実態調査データ(喜志第2号踏切)】			
3	踏切拡幅することによる安全な歩道空間の整備率の向上			
	安全な歩道空間の整備率の向上(泉佐野8号踏切)	0%	100%	100%
	安全な歩道空間の整備率の向上(泉佐野8号踏切)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	大阪府	直接	大阪府	都道府 県道	改築	（主）美原太子線	踏切除却（交通連携） L=1.0km	富田林市						7,000	1.1	-
		P32より。																	
	A01-002	道路	一般	富田林市	直接	富田林市	市町村 道	改築	（他）桜井1号線	踏切除去	富田林市						1,000		-
	A01-003	道路	一般	泉佐野市	直接	泉佐野市	市町村 道	改築	（他）羽倉崎新安松線	踏切拡幅 W = 10.55m	泉佐野市						265		-
	A01-004	街路	一般	大阪府	直接	大阪府	S街路	改築	3・4・221-3大県本郷線	バイパス L=0.6km	柏原市						9,000		-
		P32より。																	
											小計						17,265		
											合計						17,265		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	1,436	1,195	567	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1,436	1,195	567	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	905	662	110	
支払済額 (e)	531	1,438	1,119	110	
翌年度繰越額 (f)	905	662	110	0	
うち未契約繰越額(g)	18	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	1.25	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					